

ぬまづ憲法9条の会

203号
1月1日 発行
事務局
神田健夫
055-921-7755

敵基地攻撃能力保有で

米軍指揮下で敵基地攻撃

安保三文書改定の内容を、五月二三日の岸田首相とバイデン大統領との会談で、首相は国会での議論素通りし、国民に説明もせずに約束した。そして臨時国会でも審議もせずに、有識者会議の答申を受けて自民党と公明党の合意で閣議決定した。

敵基地攻撃能力保有と 軍事費増大・財源難

この閣議決定の内容は、専守防衛から敵基地攻撃可能にする大変換であり、米
国と共同して、中国、北朝鮮、ロシアを仮想敵国とし、日本を米国の前線基地化するものがある。
この大変換の敵基地攻撃能力を「反撃能力」と言い

換え、マスクミを利用して、国民に財源問題に関心を向けさせた。

隣国との緊張増加 軍拡競争で偶発戦争も

安保3文書改定に、中国は、記者会見で、日本の新たな安全保障関連三文書について「中国への中傷に断固として反対する」と反発した。

北朝鮮も、「どれほど不快に思っているかを実際の行動で示す」などと反発した。「反撃能力」について、「他国の領域を打撃するための先制攻撃能力」であり、「日本の再武装化は国連憲章に対する乱暴な侵害だ」と主張。

日本の大軍拡は、地域の緊張を高めるだけでなく、日本が「反撃」の拠点となり、標的の懸念さえある。敵基地攻撃能力を持つなど、日弁連も「九条違反は明らか」とし、首相と防衛相に意見書を送付した。「軍拡競争は加速し、誤認による偶発戦争も起きうる」と石田淳・東大教授が語る。

マスクミも財源問題に 誘導し世論づくり

専守防衛から敵基地攻撃へ大変換なのに、マスクミはこれに関してほとんど触れていない。コメントーターも敵基地攻撃能力の保有は当然で、そんなことも知らないのかとの態度である。

そして、財源問題の話題に、法人税、所得税、復興税そして建設国債まで論じている。
なぜ報道しないのか、これには、安保3文書改定の原案は、有識者会議で決定

している。この会のメンバー〇人。読売、朝日、日経の関係者三人、元防衛、外務次官が参加している。

これでは、公平な報道は出来ないと言わざるを得ない。日本経済新聞社とテレビ東京の世論調査(12月25日)では、岸田文雄内閣の支持しない率は57%であるが、相手のミサイル発射拠点をたたく「反撃能力」の保有決定は賛成60%、反対31%だった。

敵基地攻撃で強大権限 自衛隊に「統合司令部」

閣議決定された安保3文書の一つである「防衛力整備計画」を受け、陸海空3自衛隊を一元的に指揮する「統合司令部」を創設する。そのトップに「統合司令官」を配置する。その司令官に強大な権限を与える組織改編の検討に入ったと言われる。

米軍と一体の指揮下での、敵基地攻撃を行う態勢づくりが進められている。

敵基地攻撃能力の保有することの問題点を宣伝し、世論を変える事が緊急課題である。

敵基地攻撃能力に沖縄・石垣市議会が「容認できない」意見書可決

安保関連3文書に盛り込まれた敵基地攻撃能力の保有を石垣市議会が、反対の意見書を可決した。

自公系市長沖縄県石垣市の市議会は、市内で開設予定の陸上自衛隊駐屯地に「反撃能力をもつミサイル配備を容認できない」と訴える意見書を可決したのだ。

有事が懸念される台湾に近く、防衛の最前線になりうる石垣市。今回の動きをどう捉えるべきか。

(参考 12月23日 東京新聞)



統一協会の2世問題と 統一地方選挙における 地方議員との癒着について

祝福2世 問題について

統一協会(世界平和統一家庭連合)で集団結婚をした両親から生まれた「祝福2世」と呼ばれる信者が問題になっている。

高額献金をするため経済的に困窮したり、集団結婚を強要されたりするなどの例がある。高額献金については安倍元総理銃撃事件の山上徹也容疑者の例などがある。

統一協会の洗脳によって子供にまでも金銭、結婚、友人関係等に影響が出ている。脱会したとしても親子の関係が切れるので保証人などの問題で影響が出る事例が見られる。

10日に成立した被害者救済法では、信者2世が請求できるのは養育費など限

定された範囲までとなっている。救済法が信者の子供のことまでを考えているとは言えない。2世信者にも対応した救済法にすべきである。

・地方議員と統一協会との癒着問題

来春に統一地方選挙が予定されている。そこで統一地方選挙に臨む自治体首長、地方議員と統一協会の癒着が問題になっている。

今、統一協会について世間では大問題になっているのだから、統一地方選挙でも癒着を問題視すべきである。首長、地方議員と統一協会の癒着は自民党の政治家に多く見られる。統一協会被害者救済を求める意見書が、茨城、高知、京都、千葉の各県議会でも否決されている。

自民党議員が統一協会との癒着解明、被害者救済を求める声を地方議会ですべて断っている。

地方議会でも癒着を断て

この際、地方議会でも統一協会との癒着は徹底的に断つべきである。

そんな中、北九州市議会が全会一致で「反社会的な旧統一協会に関与しないことを確認する決議」を可決した。北九州市議会の事例に続いて全国でも「統一協会に関与しない決議」を可決すべきである。統一地方選挙に臨む候補は統一協会との癒着をなくした上で選挙に挑むべきである。

国政で被害者救済法が成立したのだから、地方議会でも統一協会問題解決を進めるべきである。それが真の被害者救済につながることを考える。(投稿 稲葉健介)

ちよつと良いニュース

同性婚制度なし

「違憲状態」

憲法24条に2項に反する違憲状態との見解。「個人の尊厳に関わる重大な脅威」 東京地裁

男女交際で

退学勧告「違法」

堀越高に賠償命令、校則は適法 東京地裁

大臣と政務官 更迭

政治資金問題を抱える秋葉賢也復興大臣と、差別発言などが批判された総務政務官の杉田水脈が実質更迭

安保大転換

手を貸す言論人

テレビ時評・田島泰彦早稲田大学非常勤講師

改憲は戦争への道

主催 戦争させない 憲法壊さない

沼津の会 第74回

日時 1月15日(日)

13時30分

会場 沼津中央公園

集会・スタンディング

○日本を戦場にするな!

○9条改憲許さない

○安保3文書改定撤回せよ

○ロシアはウクライナ侵略を止め即時撤退

雨天中止

国民の支持のない岸田政権は退陣を!

土曜日・駅頭

スタンディング

場所・JR沼津駅南口

井上靖記念碑前

1月7日 14日

21日 28日

いずれも土曜日

プラカードを持って立っても、腰掛けても参加出来ます。

雨天中止

あなたを

あなたの思いを

行動に